

資 料 提 供		
令和3年1月2日		
担当課 (担当者)	鳥取県新型コロナウイルス感染症対策本部 (健康政策課 荒金)	子育て王国課 (稲村)
電話	0857-26-7153	0857-26-7150

鳥取県新型コロナウイルス対策専門家チームによる 倉吉市立関金保育園への点検調査の結果と今後の対応

倉吉市立関金保育園に勤務する職員及び児童の新型コロナウイルス陽性判明を受け、鳥取県新型コロナウイルス対策専門家チームが倉吉市立関金保育園に対して行った点検調査結果の概要は、以下の通りです。

また、今回の保育所におけるクラスターの発生を受けて、県として、以下の通り対応します。

記

1 専門家チームによる倉吉市立関金保育園への点検調査の結果概要

- (1) 日時 令和3年1月2日(土) 午後1時30分～
- (2) 場所 倉吉市立関金保育園(倉吉市関金町関金宿2830-2)
- (3) 鳥取県新型コロナウイルス対策専門家チームの点検者
荒川 満枝(あらかわ みつえ) 教授(鳥取看護大学)

(4) 点検調査結果の概要

感染予防対策ができていない、若しくは不十分な点があり、改善が必要である。

- ・体調が悪い職員が勤務に出ることがないように、職員の健康管理を徹底すること
- ・消毒に使用していた電解水は効果が期待できないため、アルコール等適切な方法による消毒を行うこと
- ・給食の際は、対面を避け、一方向を向いて座わらせていたが、子どもは、横を向いてしゃべってしまうため、対面でもよいので十分な距離を開けて座わらせること
- ・職員が休憩室等で飲食する際はマスクを外す時間を最低限とし、適切な距離を保つこと
- ・冬場に入り、換気しにくくなっているが、換気はこまめに行うこと

2 点検調査結果を受けた県の対応方針

- (1) 倉吉市に対して、感染拡大防止措置等に関する指導文書を発出する。
 - ・職員、園児の健康管理を徹底すること
 - ・アルコール等適切な方法による消毒を徹底すること
 - ・給食の際は、十分な距離を開けること
 - ・換気をこまめに行うこと
 - ・職員のマスクの着用を徹底すること
 - ・本来休園して感染拡大防止を図るべき期間において、一時保育を行う場合には、保護者が安心して利用できるよう感染リスクのない別施設の職員等で対応すること
 - ・子どもと保護者の不安に丁寧に対応すること
 - ・感染者が誹謗中傷される等がないよう、人権に配慮すること
- (2) 県内市町村及び全保育施設へ感染対策の徹底を再周知する。
 - ・施設内の感染防止策について、再確認し、対策の徹底を行うこと。
 - ・職員の健康管理を徹底すること。
- (3) 県内の全保育施設を対象に、希望施設に対する衛生指導を実施する。
- (4) 今回、明らかになった保育活動における感染リスクを受け、県ガイドラインの見直しを行う。